

新型コロナウイルス感染症による影響調査（集計結果）

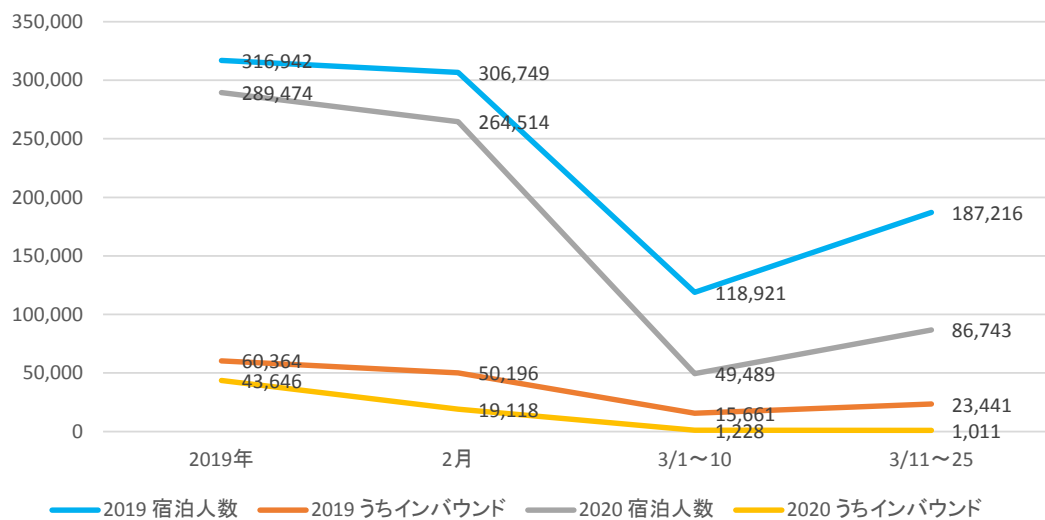
調査対象：290軒 うち回答：36軒

【宿泊人数について】

※キャンセル人数ではなく、宿泊実績人数です。

単位：人

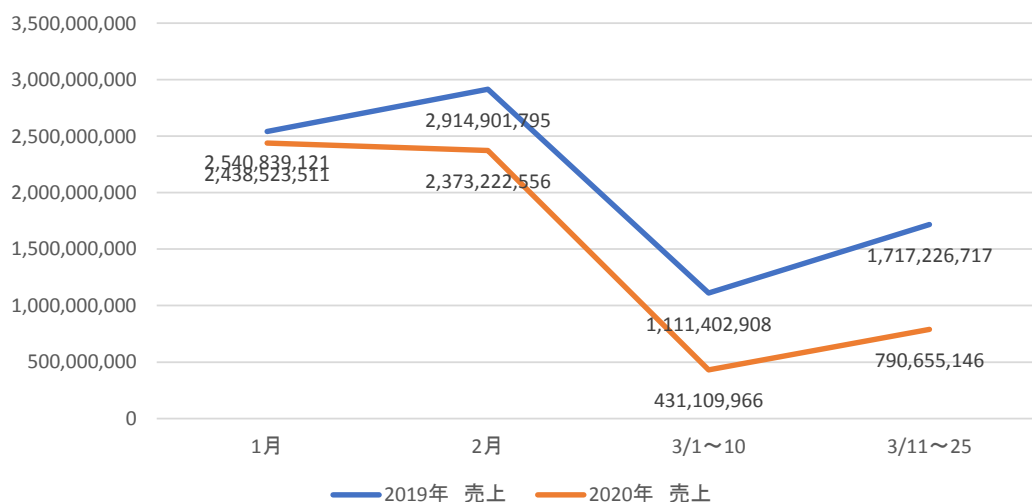
宿泊人数	1月	2月	3/1～10	3/11～25
2019年 宿泊人数	316,942	306,749	118,921	187,216
2019年 うちインバウンド	60,364	50,196	15,661	23,441
2020年 宿泊人数	289,474	264,514	49,489	86,743
2020年 うちインバウンド	43,646	19,118	1,228	1,011
宿泊人数【増減】	-27,468	-42,235	-69,432	-100,473
うちインバウンド【増減】	-16,718	-31,078	-14,433	-22,430



【売上について】

単位：円

売上	1月	2月	3/1～10	3/11～25
2019年	2,540,839,121	2,914,901,795	1,111,402,908	1,717,226,717
2020年	2,438,523,511	2,373,222,556	431,109,966	790,655,146
増減	-102,315,610	-541,679,239	-680,292,942	-926,571,571



Q. 施設での困りごと・その他要望などがございましたら自由にお書きください。

- ・ コロナ終息時に足並みを合わせたプロモーションの展開をお願いします
- ・ 資金繰り、雇用維持に苦労している。手続きの簡素化・スピーディーな対応をお願いしたい。
- ・ 国民の旅行意欲を高める施策をどんどん行ってほしい。
- ・ 消費税を10%から0%へ。
- ・ 借入金の元金返済の猶予。
- ・ 施設内従業員用マスク不足、人事生産性の悪化。
- ・ 団体・修学旅行が中止や延期となり、再調整が困難。振替希望日に既に他団体が決定していたり料金が合わず失注の恐れ。
- ・ マスク不足。
- ・ 新たな感染者が出たことで風評被害が懸念。
- ・ オリンピックが延期になった事で夏のスポーツ合宿にどのように影響が出るか懸念。
- ・ パート、アルバイト社員の離職が目立ってきた。
- ・ 我々のサービスである音のおもてなしを活かした音楽ライブハウス「カラハイ」に関してもコロナウイルスによるライブハウス自粛との為困っています。
- ・ 早く終息してほしいと思います。
- ・ 今後の運営、売上に関して不安。
- ・ 日本国内入国審査はもっと厳しく行うべき。少なくとも沖縄県内の流通だけでもと期待していますが現状は厳しい。ホテル経営がいつまでもつか心配。ホテルでは従業員の解雇もせず踏ん張っている。
- ・ 厳しい状況が続きますが、終息後のマーケットの反動を見据え沖縄県全体でのプロモーション活動等の誘客へ向けた取り組みの準備を進めておく必要があると思います。（予算も含めて）
- ・ 宮古島内で発症者が出ない事を願うばかり、発症者が出たら全てキャンセルになると思います。島外からの入島は空港のみとなりますので（県内全て）空港ゲートにサーモグラフィーの設置は必要ではないでしょうか？外国人は居なくとも東京・大阪からのお客様の中でウイルスを持っている方もゼロではないと思われる。現状は他エリアと比べればお客様の入込は悪くないが増えれば増えるほど不安要素も大きくなります。
- ・ 集計した資料は各ホテルに開示するのでしょうか？
- ・ キャンセルが多い⇒売り上げが少ない⇒運営資金のやりくり困難
- ・ マスク不足。仕入できない状態が続いており各自で消毒し再利用している、仕入れ値の価格高騰も問題で更なる課題圧迫になっている。
- ・ コロナウイルスの影響で4月以降の予約が去年より落ち込んでいます。これからの状況次第ですが従業員のマスクが不足しないか心配です。
- ・ 外出自粛や各イベントの中止により宿泊客が激減し地元客向けの限定プランを発信してなんとか営業している状態です。
- ・ パートやアルバイトスタッフの勤怠管理が難しい。
- ・ 売上減少に歯止めがかからないこと。先行き不安。